

一面従業員側ニ対シテハ争議本部ノ一退請ホ或ハ  
争議団員ノ切崩等故ラ従業員側ニ一感ヲ覚ツカ如  
キ態度ヲ控ヘ専ラ争議団員ノ自ラノ退請ヲ待ツベク  
消極的戰術ニ出ラツ、アリ

3. 会社内部ノ干渉

会社重役及社員間ニ於ケル内訌ニ関シテハ既報ノ  
通ナルカ尚重役間ニアリテハ山崎取締役ニ於テ今  
社長乗取リノ陰謀ヲ策シ會社ハ本争議發生前各課  
長等整理ノ一理由トシテ社内課長制度廢止ヲ發表  
シタルカ右ハ大正八年度臨時ニ設置セル課長制度  
ニシテ昨年頃既ニ廢止スヘキ運命ニアリタルヲ這  
般小沢社長、大河内専務及山崎取締役ノ三名鼎座

鳩議決定シタルモノナルニモ不尙其後山崎取締役  
ハ密ニ津雲代議士及従業員側ニ對シ小沢大河内及  
田今野重役ヲ三名ニ括ラテ決定ヲ爲シタル懸ツ流  
布シ之カ反感ヲ煽リ今回ノ争議責任ハ社長率ヒテ  
ハ大河内専務ニアリトナシ之等専職ノ曉ハ自ラ社  
長タルヘク術策ヲ弄シツ、アリ爲ニ之ヲ察知セル  
小沢社長等ニアリテハ内心面白カラズ政變臭味ア  
ル津雲代議士等ノ後叙調停ニ對シテハ内面放逐シ  
ツ、アル模様アリ

ニ争議団員ノ攻勢

依此争議団本部ニ集合結末ニ津雲代議士等ノ調停ヲ  
期待シツ、アリ十一月五日更ニ